



東京都渋谷区代々木2丁目23番1号
ニューステイメナー833号室 (〒151-0053)
Tel 03-6240-2300 Fax 03-6240-2301
E-mail : info@asset-adv.co.jp
ホームページ: <http://www.asset-adv.co.jp/>



アセットアドバイザー 検索

AA通信

2012年(平成24年)7月1日 第 33 号

ともにがんばろう！ ニッポン！ 被災地の一日も早い復興を願っております。

おかげ様で、株式会社アセット・アドバイザーは設立から7年目を迎えることが出来ました。これもひとえに、皆様方のご厚情の賜物であると、心より御礼申し上げます。ありがとうございます。これからも、お客様と社会に役立つよう、全力を尽くして参りたいと思います。今後とも、より一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

☆☆☆ 通信トピックス ☆☆☆

～ 相続税改革とマイナンバー法案について ～

消費税増税を柱とする社会保障と税の一体改革関連法案が、6月26日に衆議院本会議で可決され、参議院へ送られました。小沢一郎元代表ら多数の民主党衆議院議員が反対票を投じ、民主党が分裂、小沢新党が結成される方向です。社会保障と税の一体改革関連法案の基となる大綱は、平成24年2月に閣議決定されていましたが、今回の自民・公明との3党協議により大きく修正されています。

特に、当初法案にあった所得税法、相続税法、租税特別措置法の一部改正に係る規定が削除され、所得税と、相続税等の資産課税については「平成24年度中に再検討し措置を講ずる」と先送りされました。

相続税改革は、①小規模宅地の特例の厳格化、②基礎控除圧縮や税率改正、③共通番号制度の導入の3点から実施されます。小規模宅地の特例の厳格化は平成22年度税制改正により、既に実施されており、基礎控除圧縮や税率改正は、前記の通り先送りはされましたが、消費税が低所得者に増税感がある

☆☆☆ 通信コラム ☆☆☆

～ 中国の大連市へ行ってきました。～

縁あって中国の大連へ行ってきました。大連から北東約150kmに位置する庄河市(日本表記: 莊河)に、産業特区があり、その中に日本産業園(日本企業を誘致する区画)の計画があって、視察をして来ました。庄河には365の村と川があり、村(=庄)のひとつひとつに川(=河)がある。という市名だそうです。中国では珍しく川に綺麗な水が流れていて、驚いたことに、その水が大連市へと供給されているとのことでした。安価に製造するための工場は、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナムへと移っていますが、工場で完成した製品を、中国の大きな市場へ供給できる販路を含め、産業特区の行政が協力出来るのであれば、魅力的な計画だと思いました。最終日は大連市内を観光しました。大連は、日本統治時代に整備された経緯があり、中山広場には当時の建物が並び、大連駅は上野駅によく似ています。先日失脚した薄熙来氏が市長として活躍し、アジア最大規模の星海広場には、100年後の市長に贈る文書が保存されており、中国の思考の大きさが視えました。建設中を含めて超高層ビルが建ち並び、街は昼夜活気に溢れていて、「アメリカがくしゃみをするとならば日本が風邪を引く」という表現がありますが、「中国がくしゃみをしたら世界が肺炎を起こす？」とさえ思える程、躍動を体感することが出来ました。

(逆進性)中で、高所得者には更に増税するとの対案を示す意味でも推進されるものと想定しています。

共通番号(マイナンバー)制度は、本年2月の大綱に盛り込まれ、着々と準備が進んでいます。骨子は「国民の利便性と行政運営の効率化」であり、概要には、主に年金・労働・福祉の分野で有効とされています。また、「税」の分野では「国民が税務当局に提出する確定申告書、届出書、調書等に記載。当局の内部事務に利用。」とだけ記載されていますが、当局の内部事務には当然ですが税務調査も含まれます。

マイナンバーは、金融機関の口座とも照合されると考えています。過去にも金融機関の口座は税務調査の対象でしたが、マイナンバーを利用すれば親族の口座が異なる金融機関に存在していても、その照合は瞬時に出来るようになります。死亡直前の多額の預金等の移動が把握されれば、課税に繋がります。



☆☆☆ セミナー付き無料相談会の開催について ☆☆☆ (株)アセット・アドバイザーでは、問題事例を含む相続関連のミニセミナーの中から、お客様の個別問題を確認する方法で、無料相談会を実施しています。「土地建物」や「相続対策」でお困りの方、是非、ご活用下さい。第3水曜日の夜(午後6時以降)と、第3土曜日の日中(午前10時から午後4時迄)実施します。次回は7月18日と21日。ご予約のうえお越し下さい。

